

報道関係者各位

令和8年10月26日
農政部 販売・輸出支援課
課長 高橋 幸生
電話 055-223-1602 (内線 5500)

甲府商業高校生が地元の伝統野菜を商品化

— 甲府商業高校生&生産者、セブン-イレブン・ジャパンと共同開発 —

山梨県の伝統野菜「長禅寺菜」を活用した商品3品が、11月2日（月）から山梨県内及び長野県内のセブン-イレブン店舗で販売されます（長野県内は一部商品のみ）。この商品は甲府商業高等学校の生徒と県内生産者、株式会社セブン-イレブン・ジャパンが連携して開発したものです。発売にあたり、(株)セブン-イレブン・ジャパンが生産者、甲府商業高等学校の生徒とともに県庁を訪問し、商品や取組の紹介、試食を行います。

高校生のアイデアをもとに開発された本商品は11月3日（火）に開催される「甲商デパート」で、生徒自らが来場者に販売します。

地域の伝統野菜を活用した商品を広域で販売することにより、「長禅寺菜」の認知度向上や消費拡大、生産者支援につなげるとともに、高校生による地域活性化の取組を発信します。

1. 日 時 令和8年10月30日（金） 午前11時30分～午前11時55分
2. 場 所 山梨県庁本館2階 特別会議室
3. 内 容 取り組み及び商品の紹介、商品試食、記念撮影
4. 訪問者 別紙のとおり
5. 訪問先 山梨県農政部
6. 販売商品（3品）
 - ・ 塩だれ仕立ての長禅寺菜炒飯おむすび
 - ・ 長禅寺菜と蒸し鶏のパスタサラダ
 - ・ 長禅寺菜と白身魚のレモンクリームパスタ

取材対応について

- ・ 取材をご希望の方は、10月29日（木）午後5時までに下記申込フォームからお申し込み下さい。当日は午前11時20分までに会場へお越しください。
- ・ 報道関係者向けの試食をご用意しております。
- ・ 終了後、(株)セブン-イレブン・ジャパン担当者や生産者、甲府商業高等学校の生徒への取材が可能です。

【申込フォーム】 <https://forms.cloud.microsoft/r/t9kJKZD6x6>



別紙

○訪問者（敬称略）

【セブンイレブン甲府下石田2丁目店】

オーナー 安藤 貴紀（あんどう たかのり）

【(株)セブン・イレブンジャパン】

長野・山梨ゾーン ゾーンマネージャー

篠木 洋行（しのき ひろゆき）

商品本部地区MD統括部 甲信越・北陸地区 シニアマーチャンダイザー

山村 賢史（やまむら けんじ）

【生産者】

農継者中道地域協議会 会長 小林 智斉（こばやし ともなり）

【甲府市立甲府商業高等学校】

3年生 水川 青葉（みずかわ あおば）

3年生 鷹野 爽芙亜（たかの そふいあ）

3年生 渡辺 晃生（わたなべ こうせい）

3年生 桐山 昂大（きりやま こうき）

○県対応者

農政部次長 鈴木 豪（すずき ごう）

農政部参事 武井 森彦（たけい もりひこ）

○長禅寺菜とは

- ・江戸時代から甲府市長禅寺周辺で栽培されてきた山梨県の伝統野菜で、シャキシャキとした食感と独特のほろ苦さが特徴。古くから漬物などに用いられてきた。
- ・近年では、生産者が減少し存続が危ぶまれている。



長禅寺菜



長禅寺菜種子